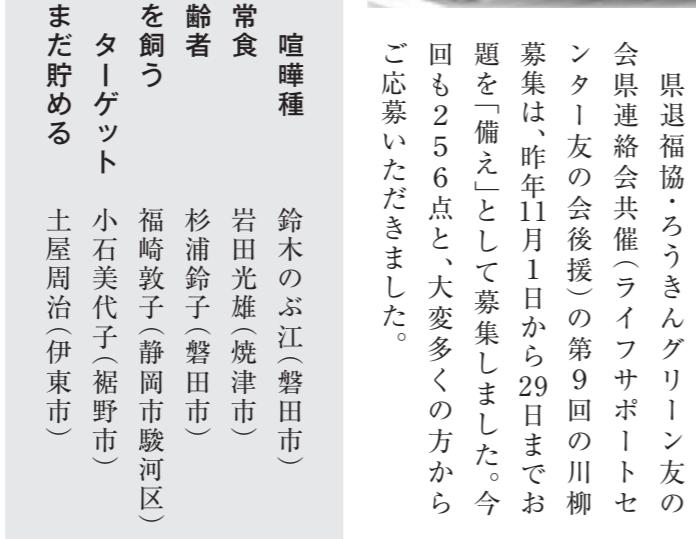


労福協ってなあ～に！ パート32



ほうさいカフェinしづおかの問い合わせは
全労済インフォメーションセンター
054-254-1180まで



会県連絡会共催（ライフサポートセントラル友の会後援）の第9回の川柳募集は、昨年11月1日から29日までお題を「備え」として募集しました。今回も256点と、大変多くの方からご応募いただきました。

12月12日に川柳審査会を開催し、左上の作品が入選しました。また、1月22日に表彰式を行いました。

講評

お題「備え」辞書などに依りますと、将来（又は近く）起こることに、うまく対応できるよう条件を整えておくこととなります。これを作句の上から考えますと、大きくは防災のこと、老後のこと、子供のことなど細かくは、明日の旅行のこと、夕飯の支度などなどと言えます。そんな中から、明るく又前向きな作品をいただきました。川柳を作る時は、「のびのび、自分の気持ちをストレートに表現して欲しい」と多田先生は話していました。

第9回

入選作品が決定しました

伊東熱海地区統合10周年記念集会 「新春のつどい」開催



伊東熱海地区労福協は、伊東地区、熱海地区の両労福協が2003年11月に統合して発足しました。統合10周年の記念事業について幹事会で検討を重ね、①記念のクリアファイル作製、②ささやかながら10周年を祝う集会の開催、の2つを決定しました。②について、例年開催している「新春のつどい」を記念集会として位置づけることとしましたが、開催地も伊東から熱海に移し、熱海地区の組合員も参加しやすいように、との案が採用されました。熱海は、50年前に県労福協の結成総会が開催された場所でもあり、10周年の歴史を刻む地として申し分ありません。かくして1月24日、「2014年新春のつどい」がKKRホテル熱海にて開催されました。

例年より多い76名の参加者を得て、庭野事務局長の司会で進行、小島副会長が開会の辞をのべ、土屋会長が10年を振り返りました。続いて、来賓として田邊熱海市副市長に挨拶いただいた後、中央労福協の高橋均氏に「労働者福祉運動の理念と歴史、そして課題」というテーマで講演いただきました。

観光を主産業とする当地区では、昨年のつどいで講演「伊豆半島ジオパーク」を実施するなど、テーマに工夫を重ねてきましたが、今回の集会では、統合10周年の節目に、労福協運動の原点を確認

し合おうという趣旨から、高橋氏に講演をお願いしました。高橋氏の講演は県内各地区の自主福祉討論会でもお聴きの方が多いと思いますが、たいへん幅広い内容で、参加者は初めて耳にすることの多さに、新鮮な驚きをかくせませんでした。

講演後は、山本特別幹事が乾杯の音頭を取って懇親会が始まりました。テーブルごとのチーム対抗で行ったダーツゲームが大好評！高橋講師、金指県労福協専務理事にも参加いただき、杉山副会長が絶妙の仕切りで盛り上げ、豪華賞品を皆さんにお持ち帰りいただきました。賞品には、熱海市が力を入れている熱海ブランド「ATAMI COLLECTION A-PLUS」の認定商品もたくさん含まれ、好評を博していました。閉会の辞は清水副会長が担当し、10年前の統合設立総会にまつわる思い出を語りながら、盛会のうちに記念集会を閉じました。

伊東熱海地区の環境は引き続き厳しいものがありますが、10周年を機に労福協運動の原点に立ち返り、地域の勤労者福祉を追究してまいります。伊豆縦貫道も整備されました。皆様、伊豆においてください。お待ちしています！

ロッキーカレッジのご案内

【楽しく食べて、健康に!】参加者募集!



食事を楽しむことの大切さや、コレステロール、カルシウムとからだのメカニズム、肥満とやせ過ぎがもたらすリスクなどについて、マヨネーズやドレッシングの研究開発をしていた方から詳しく学びます。

- ◆日 時 2014年4月19日10時～12時
- ◆会 場 ALWFロッキーセンター
- ◆募 集 50名
- ◆参加費 無料
- ◆講 師 飛田昌男さん
(キューピー株式会社 人事本部所属)
- ◆申 込 ライフサポートセンターしづおか中部事務所
TEL054-270-3963

supported by 愛は食卓にある。キューピー

セカンドライフを応援する連続講座【今からはじめる老い支度】参加者募集!

セカンドライフを考えることは、「これから的人生」を豊かにします。誰でもいつかは迎える老い、第二の人生をどうデザインするか、あなた自身が望むものは何か。あなたの老い支度を、前向きに有意義に過ごすためのヒントをみつけてみませんか?

私の人生パワー全開 講師: 泉♥アキさん

沼津6/4(水)
浜松6/12(木)



素敵人生の締めくくり方(終活) 講師: 武藤 順胡さん



沼津6/11(水)
浜松7/4(金)

これからの家族と葬送・供養のあり方(現代葬儀・お墓事情)

講師: 井上 治代さん

沼津6/23(月)
浜松6/28(土)



会 場: 沼津 / 沼津労政会館 浜松 / 浜松労政会館 時 間: 13:00～15:00 参加費: 各回500円
申 込: (株)コープライフサービス TEL0120-878-940(平日9時～17時30分)
お申込は、お電話での受付のみとなります。静岡開催は、10月を予定しております。

詳しくはwebで!!
開催報告

【♪支える人のケア♪】(2013/12/7 ALWFロッキーセンター)

身近な人の病や介護等で悩みを抱えたり、疲れを感じている支える側の人が少しでも元気になれるよう、悩みを抱えすぎないためのアドバイスと音楽鑑賞で癒しを感じていただきました。

- 第一部 『あなたが”まいって”しまわないので』
静岡県立静岡がんセンター腫瘍精神科部長 松本晃明先生
- 第二部 音楽鑑賞『生演奏で癒しの時間』
稻木良光とロイヤルジャパンアンサンブルのみなさん



【おやこおこづかい教室】

(2013/12/14 ユーコープさんじの店)

「おづかいゲーム」を通じ、お金の大切さやお金を使う難しさを親子で体験。欲しいもの、必要なものの違いや、手に入れための「お金のやりくり」を学び、最後は終了証とおづかい帳をもらいました。



【スマートフォンをはじめる前に知っておきたい3つのポイント】

(2014/1/25ユーコープ三園平店・2/1ユーコープ国府台店・2/15ALWFロッキーセンター)

今さら聞けないスマートフォン。「携帯とスマホの違い」「利便性」「LINE」の3点を中心に、NPO法人イーランチ 理事 桑原光子さん・中田順子さんより詳しく説明。携帯はインターネット付き携帯電話、スマホは電話機能付き小型パソコンと表現、便利な反面間違った使い方をすると高いリスクを伴うことについて触りました。

スマホと上手に付き合う為には、個人情報を常に意識し、過度に依存せず主体的に使いこなしていくことが必要と締めくくりました。



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。



★暮らしの何でも相談

消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。

★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。

(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)

★相談は原則無料

★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル

受付は平日
9:00～17:00

東部: 055-922-3715 西部: 053-461-3715

中部: 054-273-3715 中東遠: 0538-33-3715

しだはいばら: 054-646-6055

岳南: 0545-51-3715

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会

ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階

TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326

